

地球環境高等学校 通信教育実施計画

科目名 (単位数)	数学 B (2 単位)		担当者名	小田川 貴之		
対象年次	期別	必要面接時数	レポート数			
3 学年	通年	20	6			
科目の概要	「数列」「統計的な推測」「数学と社会生活」について学ぶ。					
科目の目標	【知識・技能】 数列・統計的な推測・数学と社会生活について理解し、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図る。					
	【思考・判断・表現】 事象を数学的に考察し表現する能力を養う。					
	【主体的に学習に取り組む態度】 学習した内容を活用する態度を育てる。					
年間学習計画・学習のねらい	学習内容	到達目標	スクーリング回		レポート回	試験範囲
			通常型	週3日型		
	数列と一般項・等差数列	一般項と等差数列について理解することができる。		3	1	前期
	等差数列の和・等比数列	等差数列の和と等比数列について理解することができる。		3	1	
	等比数列の和・いろいろな数列の和	等比数列の和といろいろな数列について理解することができる。		4	1	
	分散と標準偏差/ 確率・確率分布	分散と標準偏差・確率・確率分布について理解することができる。		3	1	後期
	確率変数の平均 確率変数の分散・標準偏差	確率変数の平均・確率変数の分散・標準偏差について理解することができる。		3	1	
二項分布	二項分布について理解することができる。		4	1		
評価方法	成績評価は、レポート・スクーリング・試験によって決定する。 ○レポート：全6回。教科書や学習書を活用し、取り組むこと。 ○スクーリング：年間計画に従い、スクーリング・実技を実施する。 ○試験の得点：レポート7割、スクーリング3割で出題をする。20点未満は追試。					
単位の取得	① レポート：締め切りまでに所定のレポートを提出し、合格すること。 ② スクーリング：年間20時間出席すること。 ③ 試験：前期試験、後期試験を受け、合格をすること。					
使用教科書等	教科書：数学 B Essence 学習書：					
学習上の留意点	スクーリングの進行に合わせて復習をし、レポートに取り組みましょう。					